

<教育ツアーを検討されている方へ>

一般社団法人しながわ観光観光協会では、探求学習型プログラムツールを制作し、プログラムツールと連動したツアーを区内小学校向けに実施している。本資料では、探求学習型プログラムツールの概要と、学校様向けSDGs学習ツアーの実施内容例に関して、掲載しております。

探求学習型プログラムツール『しながわ×観光×探求』

◎制作の目的

当ツールは、**歴史や文化への正しい認識と持続可能な観光への理解促進を図る**ため、制作されています。しながわエリアは、旧東海道の宿場町として古くから栄え、独自の歴史や文化を体験できる地域です。こうした特長を持続させるため、自身で地域の魅力と課題を捉え、それに対する取組や解決策を自分事として考えることが重要であると推察します。

◎対象者

地域の小学5年生を想定し制作しました。地域の水辺に関する学習等、産業と関わる情報（観光情報）と親和性の高い授業が、小学5年生より開始するためです。自身で考察する項目が多く、難易度が高いため、小学6年生での使用にも役立つと考えます。

◎構成

全14ページ、**事前学習・当日の学習・事後学習**の3部構成で制作されています。学習に取り掛かりやすいよう、しながわ観光大使であるシナモロールを中心に、写真やイラストを用い、明るいデザインに仕上げています。



◆事前学習 「読む（理解する）」

目的

街や観光に関する理解の促進
ツアー当日の探求意欲の醸成

ポイント

しながわの特長、観光の意義、
SDGsの概要、
しながわの観光トピック、
観光スポットの紹介等

◆当日の学習 「体験する（聞く・見る）」

目的

歴史・文化等の知識の習得
観光としての魅力の体感

ポイント

訪問施設に関する気づきや得た知識
周囲に伝えたい訪問施設の魅力等

◆事後学習 「書く（情報を整理し、自ら考える）」

目的

地域の魅力と課題の整理
それに対する取組や解決策の考察

ポイント

地域課題の抽出、地域課題へのアイデア出し
地域のために自分ができること、
他者と協力することへの考察



◎学校教育における活用案

当ツールを活用することで、知識として地域の特長を理解できることに加え、自ら考える項目が多いため、**思考力や課題解決力**も磨かれると考えます。更に、学習した内容をプレゼンテーションや新聞記事等で発表する場を設けることで、**発信力**を養うことも目指しています。

地域を知ろう！しながわ宝探しの旅！ツアー

◎実施の目的

当ツアーは、探求学習型プログラムと連動し、**観光地としての地域の魅力を理解**する、また**自身も何れかの形で関わりたいという意欲を醸成**することを目的として実施する。

◎当日の行程・訪問スポット（例）

① 旧東海道品川宿のまち歩き、目黒川クルーズ等、しながわエリアの特長あるスポットを巡る。※下記はツアー例となります。

| 時刻 | 内容 |
|-------------|---|
| 8:45 | 集合：台場小学校 |
| 9:00-10:30 | 品川宿まち歩き 利田神社、品川浦、東海道、レンガ塀等、歴史ある名所を巡る。 |
| 10:45-11:45 | 品川神社 本殿の見学に加え、富士塚に登り、しながわの風景を眺めました。 |
| 10:45-11:45 | 船宿 目黒川クルーズ 目黒川では環境学習を行い、運河では水辺からの景色を楽しむ。 |
| 12:00-13:00 | 解散：東品川海上公園 ※昼食（弁当） |



② 商店街のまち歩き、職場体験等、しながわエリアの特長あるスポットを巡る。※下記はツアー例となります。

| 時刻 | 内容 |
|-------------|---|
| 8:45 | 集合：戸越銀座駅 |
| 9:00-10:00 | 戸越銀座にある3つの商店街の見学 商店街および他特徴あるスポットを巡る。 |
| 10:00-11:45 | 商店街での職場体験 商店街で実際に商品を販売する等の体験を行う。 |
| 12:00-13:00 | 昼食 近隣のエリアで昼食 |
| 12:00-13:00 | 解散：戸越銀座駅 |

◎お問合せ先

一般社団法人しながわ観光協会 担当：大嶋
〒140-0014 東京都品川区大井1-14-1 大井1丁目共同ビル1F
TEL：03-5743-7642 Mail：oshima@shinakan.skr.jp
営業時間：午前9時30分～午後5時（日曜・祝休日・年末年始は休業）